

3000人の楽しい町

町報

こふふ

KOFU

No.632

2023

11月

自然の中で
奏でる音色

バイオリンスト Ayasa ソロコンサート
(令和5年10月29日撮影)

動画で町報こうふ!

URL:[https://www.youtube.com/
user/townkofu](https://www.youtube.com/user/townkofu)



「学園議会」



奥大山江府学園9年生 10名が学園議員となり町政に対して提案を行う「江府町学園議会」を、10月10日（火）に江府町議会議場で行いました。

奥大山江府学園9年生は、これまでに「アントレプレナーシップ・スクールイノチャレ！江府町2023」の学習でまちづくりのアイデアを生み出してきました。そのことを各グループがスキット（寸劇）を交えて町執行部へ提案しました。

本年度は「JR江尾駅周辺の『にぎわいの創出』」をテーマに、生徒の発想で「ワクワクする未来の江府町」にしたいためのアイデアをつくり上げました。

1 班



質問者
水下 奈那美 議員

問 若者と高齢者の交流で町の活性化を

答 江尾の中心部に交流できる場所を検討してみたい

【質問】

私達は、江府町での暮らしがワクワクする未来をつくるためのアイデアを考えました。私達が提案するイノベーション（未来をつくること）のキャッチコピー

「は「若者と高齢者の深い絆が町を救う！！」です。そしてイノベーションのアイデア名は、「ほっとすぺーす」です。これは、若者と高齢者が交流し、強い絆があるという未来をつくるために、交流ができる場所をつくるというアイデアです。

江府町青年団で活躍されている高津亮二さんへのインタビューを通じて、「自分から楽しもうとすることで何事も楽しくなる」という言葉が印象に残りました。そこから、人と人との交流が楽しくなることに繋がると考えました。

今までは、若者と高齢者の交流が少なかったため、お互いのことをあまり知らず助け合いができませんでした。これからは世代関係なく仲良くすることで、お互いのことを理解し合い、助け合うことができるというものです。

このアイデア、「ほっとすぺーす」では知り合いや仲の良い高齢者の方を増やすために、月に1回イベントを設けます。江府町は人が少ないのでイベントをしても若者はなかなか来てくれないという現状があるため、来てくれたらポイントが貯まるというおまけを設けます。

このアイデア名は、ほっと一息つけるの「ほっと」と、盛り上がってその場の雰囲気がかくなるの「ホット」をかけています。

この「ほっとすぺーす」という施策を実施することで世代を超えた絆ができ、日常的に、また、災害時などのいざというときに助け合うことができると考えます。

【町長答弁】

生徒の皆さんとすれ違ふとき、挨拶はするが、なかなかどんな人かよく分からなくて、顔は分かるけど名前は知らないってということが常日頃から感じ

江府町は人口が少ないので、世代を超えて交流できることで、もっともつと繋がりが深まり、町も元気で賑やかになり、暮らしていて楽しく感じられようになると思う。

今まで知らなかったことが、人と知り合うことで分かり、自分自身が成長できたりする、お互いに教え合うことで共に高め合うことができる、そういう意味合いで今回の企画はとてもいい企画だと思う。

具体的な場所については、これから考えていくことになるが、是非このアイデアを活かして、そういった交流ができる場所を、できれば江尾の町の中心部のところにつくってみたいと思う。

【再質問】

駅の2階に交流できる場をつくることを提案します。理由は、町の中心部でもあり、観光客の方たちの江府町の入り口は駅だと思っているので、駅の中から活気のある雰囲気があることで江府町の印象も良くなり町全体も明る



▲1 班の発表の様子

くなるからです。

【町長答弁】

有効利用という観点から駅の2階も使うということはあると思う。ただ、もう1つの考え方として、今、駅前に本屋として考えている場所もあるので、両方を睨んで考えていきたいと思う。

いずれにしても江府町の中心である江尾駅の周辺ということですので、賑わいが生まれると思う。ストリートに駅の2階という答えにはならないが、江尾駅の周辺が賑わうように、高齢者と若い方の交流ができる場所をつくっていききたいと思う。

2班



質問者
遠藤 佑花 議員

問

友達の家感覚で集まれる
もう一つの家を

答

面白い企画なので、検討し
てみたい



▲ 2班の発表の様子

【質問】

私達は中学生が友達の家に行く感覚で江尾駅周辺に集まっているという未来をつくるためのアイデアを考えました。私達が提案するイノベーションのキャッチコピーは「みんなが集まるもう一つの家」です。これは中学生が友達の家に行く感覚で江尾駅周辺に集まっているという未来をつくるために、みんなが「えびちゃんハウス」をつくるというアイデアです。

全国で活躍され、本屋さんがない町に本屋をつくる活動をされている安藤哲也さんへのインタビューを通じて、若い人達が意見を出していくことが大切だと気づきました。また、いつでも笑顔でいられる場所が必要だと思いました。

そこで私達はつくりたい未来として「江尾駅前に大集合！」を設定しました。今までは、中学生が休みの日や放課後に集まる場所がありませんでしたが、

これからは中学生が休みの日や放課後に気軽に集まれる場所がある未来がよいと思います。このような未来をつくるために、私達は「えびちゃんハウスをつくらう！」というアイデアを提案します。

このアイデアは友達の家気軽にいく感覚で行ける場所をつくりたい。家に見立てたつくりで、1階は本屋やカフェ、談話スペースなど色々な人が出入りできる場所にします。2階は勉強スペースやみんなで遊ぶスペースなど中学生限定で出入りでき、内装はおしゃれな感じにしたら良いと思います。中学生主体で考え、みんなで空き家を利用して片付けなど一からつくり上げます。置く物やインテリアのアイデアなどについて、中学生が出すことによつて、えびちゃんハウスに愛着を持つことができます。

今回のアイデアを発想するにあたって、シルバニアファミリーが、自分で好きなようにアレンジすることができ、愛着が持てるところをヒントにしました。

この「えびちゃんハウスをつくらう！」という施策を実施することで江尾駅周辺の賑わい創出に直結すると思います。

【町長答弁】

「みんなが集うもう一つの家」というキャッチコピーがとても素晴らしいと思う。江尾駅前は江府町の中心でもあり、そこが賑わう、そういったことを実現させるためにも、是非、考えてみたいと思う。

勉強だけでなくゲームもやって楽しめる場所、そして、自分達でつくらうというところがとてもいいと思う。

提案は、中学生限定ということだが、つくるのは自分達でつくって、後は大人にも自分達が使わないときには使わせてあげるといのはどうか。

【再質問】

1階に共用スペースは設けてあります。2階の使用については、時間帯に分けるのが良いと思います。学生が帰るのが18時頃なので、それ以降の使用は大人も使用可とするののいいと思います。

【町長答弁】

大人の利用についても、具体的な提案をいただきありがとうございます。

【再質問】

事前に中学生にアンケートを取りました。98%の人がえびちゃんハウスがあつたら行きたいと回答し、90%の人がえびちゃんハウスをつくるのときに手伝いたいという回答をしました。

【町長答弁】

具体的な数字を聞いて驚きました。そんなに本当につくりたくて、実際に手伝っていた人だけがたくさんいるということに感謝しています。

■ まとめ

どの班もまちの課題と真剣に向き合い、「自分たちでできること」を具体的に考えていました。「江府町をよりよくするために」と考える行動を通じて、また一段と「わがまち」への愛着も深まったのではないのでしょうか。

まちの次世代を担う一員として、今後も様々な形でまちづくりに積極的に参加してくれる姿がイメージされ、江府町の明るい未来が見えるようでした。

秋のイベント特集

図書館まつり 2023



クラフト講座



パパ's 絵本ライブ



男女共同参画講演会



ひと箱古本市



えびちゃん展も!



奥大山うまいもん祭り



江府町の美味しいものが集結



鍵掛峠からの大山

大山山麓・日野川流域
つながるマルシェ



三代目波留 maru ライブ



特産品紹介



江府町の魅力伝えます



バイオリニスト Ayasa が奏でる
ソロコンサート in 奥大山鏡ヶ成



眩しすぎる笑顔が素敵



ファンとの交流も！



風呂敷にもサインを頂きました

コミュニティ助成事業小型ポンプ納品



一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域活動の充実・強化を図ることを目的としたコミュニティ助成事業を行っています。

このたび貝田自主防災組織がこの事業を活用し、小型可搬ポンプ式を購入されました。これにより地域防災機能を強化するとともに、防災意識の向上や地域コミュニティの形成に繋がることが期待されます。



「ちいさな親切」運動 贈呈式

贈呈された血圧計



▲右から山陰合同銀行根雨支店長 小森 正博 様
美保テクノス株式会社代表取締役会長 野津 一成 様、白石町長

10月27日(金)、「小さな親切」運動山陰本部様より、江府町へ血圧計の贈呈式が執り行われました。”できる親切はみんなでしょう、それが社会の習慣となるように”をスローガンに平成8年から山陰でも始まったこの運動は、1963年に東京で始まり、今年で創立60周年になりました。折しも江府町も70周年を迎える今回、贈呈を受けた白石町長は「江府町では住民健診も定着してきて受診者も増えている。役場に血圧計を置くことで、来庁時にも健康に意識してもらえよう活用したい」と述べられました。

奥大山江府学園4年生 J A X A 特別授業



10月4日(水) 奥大山江府学園4年生が、J A X A 宇宙飛行士の大西卓也さんが講師を務めたオンライン授業に参加しました。県内11校の4～6年生約850人を対象に実施され、宇宙飛行士の仕事や宇宙の面白さについて学びました。

各学校からの質問コーナーでは、リモートで繋がった学校の代表の児童が順番に大西さんに直接問いかけていました。子供ならではのおもしろい質問に、大西さんは一つ一つ丁寧に答えていました。

池の内常磐会自主防災組織が受賞！



10月7日(土)に、令和5年防災功労者防災担当大臣表彰伝達式が池の内会館で行われ、江府町池の内常磐会自主防災組織が受賞されました。

「地域の昼間」を守るため、初期消火訓練等の防災に関する様々な活動を21年間継続し、地域全体の災害に対する自助・共助意識の醸成に大きく貢献されています。今後も精力的な活動で、地域の昼間を守っていきます。

ペットボトルの水平リサイクル「B to B」



10月13日（金）江府町役場にて、ペットボトルの水平リサイクル取り組み開始発表会が開催されました。

山陰エリアでは初となる、自治体による「ボトル to ボトル（B to B）」水平リサイクルが開始されます。サントリーグループとの協力で始まるこの取り組みにより、ペットボトルを何度もペットボトルに再生することで限りある資源を有効活用できます。発表会の最後には奥大山江府学園の4年生児童10名による応援メッセージが披露されました。

この取り組みは、休暇村奥大山、水工場ヨーデル、奥大山江府学園、江府町役場の4つの事業者からスタートします。

ラジオ体操町内防災無線放送の見直し案について ご意見を募集します！

江府町では、コロナ禍による外出自粛要請等を機に、町民の運動習慣の啓発を目的に、ラジオ体操第一を町内防災無線にて一斉放送を行っています。新型コロナウイルス感染症が5類に以降後、活動制限が緩和されている現在の状況から、放送回数と時間帯について見直すことにいたしました。

町としては、町民の運動習慣の啓発を目的に、引き続き放送を継続したいと考えております。

見直し案について、町民のみなさまのご意見を募集します。ご意見のある方は、下記の募集方法にて期間中にご意見をお寄せください。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

【見直し案の概要】

1日2回の放送を1日1回にする。午前・午後の日中時間を避けて、朝6時45分頃（朝の定時放送後）に放送する。引き続き町民の運動習慣の啓発を目的とする。

現行

放送回数 1日2回
放送時間 【1回目】 10時35分頃
【2回目】 15時45分頃



見直し案

放送回数 1日1回
放送時間 6時45分頃
（朝の定時放送後）

【変更予定日】 令和5年12月15日（金）から

【募集期間】 令和5年12月8日（金）午後5時まで

【募集方法】 次のいずれかの方法をご提出ください。

【提出方法】

持参 ①江府町大字江尾2088番地3 江府町総合健康福祉センター窓口

②江府町大字江尾1717番地 江府町役場1階窓口

郵送 〒689-4401

江府町大字江尾2088番地3 江府町総合健康福祉センター

ファクシミリ 0859-75-6161

電子メール k_kenko@town-kofu.jp

【お問い合わせ先】 江府町総合健康福祉センター（電話：0859-75-6111）

第4回 わーく しょっぷ

保育園らしくない保育園

開催日：9月24日（日曜日）



5月から始まった保育園らしくない保育園も、第4回わーくしょっぷをもって終了！

町民を巻き込んでできるアイデアづくり

- ・ボランティアの後に、一緒に給食を食べる。
- ・業者にすべて任せず、建設現場に入って一緒に参加する。
- ・旧保育園を出るときは、みんなでピカピカにする or 落書きをする。



地域と保育園を繋げる活動や要素は何がある

- ・人材バンクの復活！
→園や特技や特技を持った人とマッチングできたら。
- ・駐車場を広く！満車や時間を気にしなくていい場所。
- ・一緒に作ったものを販売、調理する。



第4回わーくしょっぷでは、これまでのテーマとは打って変わり、今後の保育園との関わり方について触れていきました。イベントに参加することでお互いにどのような変化が生まれるのか。地域と保育園とを繋げるイベントとはどのようなものか。等、これから先の未来で必要になってくるであろう現実的な部分にも触れていきました。

また、最後のわーくしょっぷでは「子供の国保育園」で働いておられる保育士の先生方をお招きし、保育園での取り組みや現状についてお話をしていただいたり、実際に町民の方と一緒に、話し合いにも参加してもらいました。

現場で実際に働いている方からの意見を取り入れ、参加者の皆さんもこれまで以上に有意義な時間を共有できたのではないのでしょうか。

白紙の状態からスタートしたこのプロジェクトでしたが、皆さんの協力のおかげもあり、着々とコンセプトが出来上がってきました。アンケート等で意見を伝えていただくよりも、実際にわーくしょっぷでお会いし、具体的なお話を一人一人から聞かせていただけたことで、皆さんと一緒に作り上げていると改めて実感しました。また、参加して下さった方のほとんどが、次のわーくしょっぷにも参加して下さい、回を重ねるごとにメンバーと一緒にレベルアップしていると感じました。一つ一つのアイデアが濃厚なものとなり、驚きの連続です。

また、4つの視点（子どもにとって、親にとって、保育士にとって、地域にとって）から考えを深めてもらうことにより、自分がもし別の立場だった場合どうしたいかを考え、課題に向き合っている姿が見られました。改めて参加していただいた皆さん、本当にありがとうございました！

今後も情報発信に力を入れていきたいと思います。引き続き、保育園らしくない保育園をよろしくお願い致します！



ほけレポ

保健レポート vol.44

～“まめ”にいかいや！江府町～

・まめ＝元気という意味。
・保健師、管理栄養士、健康運動指導士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

みなさんこんにちは。
例年になく猛暑だった夏も過ぎ、冬がもうそこまで来ていますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。
今月は健康運動指導士の櫃田が担当します。

猫背を防ぎましょう



寒くなってきましたと背中を丸めがちですよね。
「背中が丸くなるけどいい体操はないか」という相談をよく受けるのもこの時期です。

こたつに座っているとときや、寒さなどで背中を丸めるなどの状態が続きますと肺が圧迫されて呼吸が浅くなったり、呼吸筋が衰えやすくなり、飲み込みにも影響してきます。また肩こりにもなりやすいです。

胸をしっかりと開いて、良い姿勢を保つように意識しましょう。



背もたれに背中を預け両手を上げ伸びをする。10秒



片方の手を背中に当て、もう片方の腕をまっすぐ横に伸ばし後方に引く 10回 手を替え同じく行う。



それでは猫背予防の体操を紹介しますので、行ってみてください。
痛みがある場合は痛みが出ない範囲で行ってください。

気持ちよく伸びをすると心身のリラックスにもなります。



ゴムバンドで筋力づくり

毎回町内の運動クラブさんをご紹介しておりますが、今回ご紹介のウエルビクス運動グループは、最も会員数の多い「はつらつ運動クラブ」さんです。
活動年数19年、70代から90代までの19名で毎週1回総合健康福祉センターに集まり活動されています。
いろいろな集落から集まって来られ、いち早くニュースポーツを取り入れられ、「昼食を楽しむ会」など、楽しみながら運動が続けられるよう工夫されています。

ハツラツと19年！ 「はつらつ運動クラブ」



ラダー（はしごのようなもの）で脳トレと有酸素運動



知的活動として塗り絵や間違い探し

これからもぜひハツラツと続けてほしいと思います。
寒さも本番になってきますが、みなさま身体に気をつけて、健康にお過ごしください。

「新規ウエルビクスグループ」絶賛募集中！
どんなことをするの？
支援してもらえるの？
使える補助金はあるの？
まずは気軽に電話ください。

【江府町総合健康福祉センター】

電話・・・7516111

白石町長
コラム
Vol.86

「不易流行」

よく伝統を守りながら(不易)

進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する

にぎわい創出の一手

9月27日の江府町議会全員協議会で、町の中心部である江尾駅周辺の活性化を図るため、取得した財産のうち「旧川上書店」のエリアについて、「にぎわい創出」構想案を説明しました。

目指すイメージは本を売るだけでなく、本に触れながら会話も楽しめる新たな交流拠点施設。みんなで作り上げる「俺たちのまちの本屋」という形を大切に、大人も子どもも楽しく過ごせる空間。

ここまでの話に至るきっかけはNPO法人ブックストア・ソリューションズ・ジャパン代表理事の安藤哲也さんとの出会い。全国の書店がない地域の書店づくりに取り組む安藤さんによると「書店のな

い街はどうしても文化度が低くなる、書店、パン屋、花屋、美容院がない街には若い女性たちは残らない。」とのこと。この話を今年1月、本の学校の講演で聞いたことで、心が動かされました。

6月議会の一般質問で江尾の街の衰退対策について質問されたこともあり、空き家のまま放置されている「旧川上書店」を、全国レベルの団体の力を借りながら再生することが起死回生の一手になると考えました。9月の学園議会で子どもたちは協力すると背中を押してくれました。今後、庁内プロジェクトを中心とし、町のみなさんの意見を取り入れて事業を展開したいと考えています。

これまでのコラムはこちら!



これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

こうふレシピ

監修：子供の国保育園 上野 隆宏

うま味たっぷりの干しシイタケのだしで作る、中国の鍋料理です。
素材の味を感じながら、ぜひ自分好みの味を探してみてください。



シンプルだけど奥深いピェンロー鍋

★材料★ 4人分

干しシイタケ	6個
水	1.5L
白菜	1/2個
鶏もも肉	1枚
豚バラ肉	300g
春雨	80g
ごま油	大さじ6
塩	適量
一味唐辛子	適量

★ポイント★

★干しシイタケと一緒に昆布も入れてうま味アップ
★メにご飯、うどん、中華麺。雑炊にする場合は卵を落としても良いです。

★作り方★

- ①干しシイタケを水に浸けて戻しておく(できれば一晩)
- ②白菜は芯を1cm幅、葉をざく切りにする。取り出したシイタケ、鶏肉、豚肉は好みの大きさに切る。
- ③鍋に白菜の芯とシイタケを鍋に入れ、ひたひたになるまで戻し汁を加える。鍋を火にかけて、煮立ったら弱火で15分程煮る。
- ④鶏肉と豚肉を加えて煮る。アクが出てきたら取り除く。
- ⑤ごま油を半量まわし入れ、白菜の葉と春雨を入れ、10分程煮る。
- ⑥残りのごま油をまわし入れ、ひと煮立ちさせたら完成
- ⑦各自の器に取り分けてから塩と一味唐辛子で自分好みの味付けをする。

『まなびや縁側江府町』

つばやき通信 No.1

自己紹介のじかん

まなびや縁側江府拠点の講師として9月11

日からお世話になりました。三ッ木由紀子（みつききこ）と申します。「みつき」と呼んでくださいね！

生まれは東京です。インターネット取材や、雑誌・Webメディアのライターなどをしていましたが、趣味の俳句を詠む中で、歌人の柿本人麻呂が好きになり、コロナ禍に柿本社のある島根県益田市へ移住。

益田市観光協会でも働いていました。その後、人のご縁で、島根の大根島から大山町、そして奥大山の江府町へご縁をいただきました。

美味しいパンとコーヒーが大好き！ 休み



の日は、俳句の題材を探してぶらぶら散歩する時間（吟行）といっています。

奥大山の自然が美しいこの土地で、子どもたちだけでなく、それに関わる大人たちも笑顔になつてしまつような、楽しく学べる企画を発信していければと思います。平日愛ベルこつぷ（江府町防災・情報センター）2階にありますので、お気軽に遊びにいらしてください。

町内の文化財のご紹介

江府町の歴史紹介

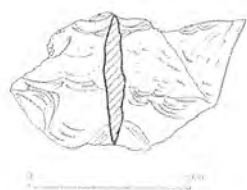
（遺跡・遺物編1）

俣野池ノ内の水晶石器について紹介します。

池ノ内の水晶石器は、横7cm、縦4cm、厚さ4mmで、水晶を荒っぽく打ちかき、剥片を作っています。採集地は、池ノ内集落の背後の斜面の赤土まじりの畑の中から出土しました。

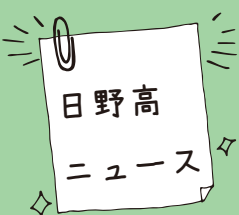
水晶石器は縄文時代から古墳時代まで製作されていました。しかし、この水晶石器は、鋭く剥片を付けたものであり、縄文時代よりも古い旧石器時代の物と考えられます。また、水晶は産地から運ばれ加工されたものと思われる。

水晶の剥片石器は、県内でも珍しく俣野の一例は記録に残す価値のあるものだとして評価されました。



俣野池の内出土の水晶剥片石器
左は実測図（池の内 加藤克人蔵）

横：7cm
縦：4cm
厚さ：4mm



日野郡の最高学府として、地域と連携・協働した教育活動を推進する「日野高校」。町では日野高校魅力向上推進協議会の一員として、「日野高校」の地域活動の取り組みを「日野高ニュース」として紹介していきます。

日野探究II

3町3色パンチーム 日野学園フレイル予防教室

3町3色パンとフレイル予防を地域に広める活動をしている3年次生が、日野学園児童の給食にパンを提供する企画を実施し、4年生を対象としたフレイル予防の授業を行いました。本校生徒が開発した「3町3色パン」は、日野郡内の3町の特産を配合し、フレイル予防のための栄養素も豊富なパンです。給食では、児童から「おいしい」「毎日3町3色パンでもいい」といったうれしい感想をいただきました。その後、「みんなで取り組もうフレイル予防」をテーマに、フレイル予防クイズで楽しく学んだり、フレイル予防の体操と一緒にを行いました。児童の感想では、「一緒にお話をするのもフレイル予防になることがわかった」「身近なおじいちゃん、おばあちゃんと一緒にお話をしたり、体操をしたい」「今日習ったことをおじいちゃん、おばあちゃんに教えてあげたい」との感想がありました。

フレイル予防をさらに地域に広める活動につなげていきたいと思います。日野学園の皆さん、給食の提供にご協力くださった皆さん、ありがとうございました。



▲給食の様子



▲フレイル予防体操の様子

ヨシ先生の「Yoshi's Panel」

●Halloween

Kamusta! Halloween is almost here! It's a great time to decorate your place, go to theme parks, watch horror movies, play horror games, and many more! However, celebrating Halloween in Japan is different. This holiday is a bit more child-friendly in this country. So I'm here to talk about the difference between Japanese Halloween and Filipino Halloween. Like in western countries, doing things such as decorating your house, having costume parties, trick or treat are common during Halloween. But my favorite things to do during Halloween in the Philippines are camping, telling scary stories to kids and friends, and visiting families and friends who passed away. I've always been a big fan of horror. I like to watch Asian horror movies and play horror games. So, going outside with other people and telling scary stories to each other while camping is a great chance to make new friends as people listen to new stories and a chance of meeting someone with similar experiences. The other thing I like to do during Halloween is to go to the cemetery and visit people who are no longer here. November 1st is known as All Saints' Day. Now you might think that Halloween in the Philippines is boring or serious. But in reality, spending Halloween in the cemetery is actually a lot of fun. This event serves as a small reunion for families and friends who only see each other once a year.



ヨシ先生の動画はこちらから



●フィリピンのハロウィーン

カムスタ！このコラムを書いている今は、もうすぐハロウィーンが来る時期になります。家を飾り付けたり、テーマパークに行ったり、ホラー映画を見たり、ホラーゲームをしたりするのに良い季節です。しかし、フィリピンのハロウィーンは日本と違います。日本では少し子供に優しいイベントになっています。そこで、今月はフィリピンのハロウィーンについてお話ししようと思います。

西洋諸国と同様に、日本ではハロウィーンの期間は家の飾り付け、コスチュームパーティー、トリックオアトリートなどのことをするのが一般的です。しかし、フィリピンのハロウィーンで私が好きなことは、キャンプをすること、子供や友人に怖い話をする、お墓参りをして亡くなった家族や友人を訪ねることです。

私は昔からホラー物の大ファンでした。アジアのホラー映画を見たり、ホラーゲームをしたりするのが好きです。ですから、キャンプ中に見知らぬ誰かと怖い話をする、新しい友達を作る絶好の機会であり、似た経験を持つ誰かと出会うチャンスでした。

ハロウィーンの中に私がしたいもう一つのことは、お墓参りをすることです。フィリピンでは11月1日は「オールセインツデー（諸聖人の日）」として知られています。皆さんはフィリピンのハロウィーンを退屈だと思うかもしれませんが。しかしお墓に参って今は亡き人々と過ごすのはとても良いことです。



江府町立図書館の本棚 「こんな本あります！」

監修：江府町立図書館館長 宇田川 恵理

こんにちは！江府町立図書館の宇田川です。江府町立図書館の本棚にある、ちょっと気になる「こんな本」を、紹介していきたいと思っています！



小川 洋子

からだの美

『からだの美』小川洋子著（文藝春秋）

『博士の愛した数式』など多くの著書で知られる小説家小川洋子さんが、自分が感じたさまざまな「からだの美」について語るエッセイ集です。

目次には、「外野手の肩」「棋士の中指」「力士のふくらはぎ」「文楽人形使いの腕」などの、からだの一部を取り上げたタイトルが並びます。たとえば、「ゴリラの背中」では、オスゴリラの背中が、親子の絆をつちかう場所となっていることが語られます。

オスゴリラには、シルバーバックと呼ばれる白い毛が背中に生えているのだそうです。一方、その背中によじ登りあそぶ赤ちゃんゴリラのお尻には、ベビーシグナルと呼ばれる白い毛が生えていて、「二つの白が互いに求め合い、寄り添いあう。」「ただ父は黙ってそこに座り、子は父に守られて遊ぶ。」という文からは、暖かさや切なさを感じます。

いずれも、7～8ページと短いエッセイですが、著者独特の視点で見出した、様々なからだの美が、選び抜いた言葉でつづられています。秋の夜長、暖かい飲み物を傍らに、1冊1冊ゆっくりと味わいながら読んでみたい1冊です。



宇田川 恵理

体の一部だけ
ひとつが深い



江府町地域おこし協力隊通信

こばやし だいじ
小林 大二



広報支援（活動内容：奥大山
YouTuberとして動画制
作など）

今月（10月）行った事は、鳥取県教育委員会と連携した県内小中高生及び教職員向けの動画講座。倉吉市で開催された県内自治体広報担当が集まる広報連絡協議会で動画広報について講座。日本広報協会が発刊する全国の自治体広報の優秀事例を取り上げる広報誌「月刊広報」に江府町の取り組みについて記事執筆＋掲載。そして県の人口減少社会対策課の情報発信事業「とっとりダイアリー」の情報発信者として県庁での任命式に出席。独立に向けて、ひとつずつ積み重ねています。



かとう ひろや
加藤 紘也

広報支援（活動内容：奥大山
YouTuberとして動画制
作など）

今年も早いもので11月になり残るところあと1か月ほどに…。昨年末は地元に戻りあわただしい時間を過ごしましたが、今年は昨年の反省を活かして江府町で年を越そうと考えています。新年に心機一転、新しい気持ちでスタートできるように。今年中にできることはしっかりとやっていきたいと思っています。



さとう かんた
佐藤 幹太

奥大山パークレンジャー（活
動内容：自然環境の保安、環
境の利用、関係機関との連携）

秋→冬へ移り変わる時期は野生動物（哺乳類）が活発に動き回る時期へなります。冬ごもり前の貯食、親離れした子の活動等理由は様々です。そして野生動物のロードキルが大変増加する時期にもなります。皆様も夜間車を運転する際はスピードの出しすぎにはご注意ください。動物だけでなく愛車の寿命も奪ってしまうことになります。



ごくだ けんた
後工田 健太

移住定住支援員（活動内容：
移住定住相談、移住定住に
関連する業務など）

島根県浜田市で空き家を5棟リノベーションして1棟賃貸運営している斎藤さんのところへ物件の見学・研修に行ってきました！

全国的に問題になっている空き家の利活用や資産活用についてこれから江府町にも取り入れていきたいと思っています！



疥癬は、『ヒゼンダニ』というダニが皮膚に寄生することで発症する皮膚病で、かゆみと皮



←（疥癬になったタヌキ）
昼間に散歩をしていたら、毛が抜けてなんだかへ口へ口になつてくる野生動物を見かけたことはありませんか？これは『疥癬（かいせん）』という皮膚病になつてくる動物です。この地域では『ハゲ』とも言われていますね。

皮膚の硬化、脱毛などの症状があります。野生動物では、シカやイノシシ、タヌキ、アナグマ、キツネ…など多くの動物に感染します。

この疥癬は人間も発症する皮膚病ですが、動物と人間では寄生するダニの種類が違ふため、動物の疥癬が人間にうつることは無いようです。ただ、動物のヒゼンダニが一時的に人間の皮膚に張り付いて、アレルギー反応を引き起こすこともあります。困ったことに、疥癬で毛が抜けた動物は、体温調節ができない為、寒さをしのぐと倉庫などに居ついたり、ペットのエサや生ごみなどに依存する傾向があります。疥癬の動物がペットのエサを利用して、ペットに疥癬がうつってしまうこともあるそうです。

一段と気温が下がってくるこの季節、疥癬で衰弱したタヌキやイノシシがエサや住処を求めてふらふらと姿を見ることがあるかもしれません。疥癬になつてくる動物に限らずですが、野生動物に近づかない、触れないはもちろんなこと、『エサとなるものは外に放置しない』『動物が潜める場所をなくす』といった寄せない対策が大切です。

獣害対策 レポート

第29回 冬は要注意 疥癬の動物

日野郡鳥獣被害対策協議会
川野 風花
【問い合わせ】0859-72-1399

農地パトロールを実施！

農業委員会では、①農地利用の確認 ②遊休農地の実態把握 ③違反転用の発生防止、早期発見を目的とし、また、耕作放棄地等の発生を防止するため、農地パトロール（利用状況調査）を実施しました。

【農地利用意向調査を実施します】

今後、農地の利用増進を図るため、必要に応じて農地所有者の方に、農地利用の予定や今後の経営方針などをお聞きする農地利用意向調査を実施します。

【戸別訪問を実施します】

農業委員・農地利用最適化推進委員が、必要に応じて個別に訪問して、農地利用に関して聞き取り調査を行います。



▲農地パトロール出発式の様子

日野郡農業委員会委員の研修・交流会を開催

日野郡では、3町の農業委員会が年に1度参集して研修・交流会を開催しています。ここ3年間はコロナ感染の影響を受け中止となっていましたが、今年5類の感染症になったことから、研修・交流会が復活しました。

今年の研修は日南町で開催され、阿毘縁の株式会社エイトの「トマトと水稻の複合経営」について、また、笠木営農組合の経営についてと2箇所の現地視察を行いました。委員たちは、現状のよいところ、苦労しているところなどを聞き取り、理解を深めました。



▲現地で説明を聞き取る委員（日南町笠木）

【11月の農地相談会】

売買、相続、転用など農地に関することは、お気軽に相談ください。

- ◎ 相談日 11月22日（水）午後1時30分から3時30分
- ◎ 場 所 江府町役場本庁舎1階相談室
- ※事前に申し込みをお願いします。お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局にお問い合わせください。

農業委員会総会

（11月9日（木）開催）

以下の審議案件はすべて承認されました。

農用地利用集積等促進計画（案）について・・・15件
農地法5条の規定による許可申請について・・・2件
非農地証明について・・・・・・・・・・・・・・3件

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局
電話：0859-75-6620

この時期、活発に行動するクマに注意しましょう！！

全国的に、クマによる人身事故が多発しています。クマは冬眠前のこの時期、餌を求めて集落周辺の柿木等への出没が増加するおそれがあります。クマとの遭遇回避・事故防止のため、次の点に注意しましょう。

- ・夕方から早朝にかけての一人での外出は避ける（散歩、ランニング等）。
- ・入山時はラジオや鈴で音を出しながら行動する。
- ・誘引物（生ゴミ、廃棄果実、食料品、ペットフード等）を屋外に放置しない。
- ・収穫予定の無い果樹は除去する。

除雪作業にご理解とご協力を

今年も雪が降る季節が近づいてきました。町では、みなさんの快適な暮らしを守るため、きめ細かな除雪に努めます。スムーズな除雪作業を行うためには町民のみなさんのご理解とご協力が必要です。一人ひとりが生活や交通のルールとマナーを守り、安全な冬をすごしましょう。



残雪処理にご協力を！

除雪車が通った後、玄関先等に除雪した雪が残ることがあります。除雪車は限られた時間で広い範囲を除雪しなければなりません。玄関先や車庫前などは各家庭で除雪をお願いします。また、防火水槽等の消防設備やごみ集積場の周りも集落のみなさんで除雪をお願いします。



路上付近の駐車は止めましょう！

路上や歩道に車両が駐車されていると除雪作業ができません。救急車など緊急車両の通行の妨げにもなりますので、路上付近の駐車は絶対にしないでください。



除雪車に近づかないで！

作業中の除雪車に近づくことは大変危険です。運転席から見えないこともあります。絶対に近づかないでください。



路面状況に応じた運転を！

気象や路面状況に応じた安全運転を心がけてください。特に日陰やカーブ、橋の上、下り坂などは注意し、時間に余裕をもって運転しましょう。



■除雪作業について■

除雪は、積雪がおおむね15cm以上になった場合、または区長あるいは役場から依頼があった場合に出動します。特に、早朝の除雪作業は、除雪業者の自主判断でいつ降るかわからない雪に備え、明け方より、または昼夜関係なく過酷な作業に就かれます。

除雪作業について皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■吉原御机線（須郷～御机間）は冬季閉鎖します。ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】

除雪（県道を含む）、水道に関すること・・・江府町役場産業建設課（電話：0859-75-3306）

雪害への備えや、相談などに関すること・・・江府町役場総務課（電話：0859-75-2211）

冬に備えよう～水道～

毎年、凍結による水道管破裂が多発しています。本格的な寒さが来る前に、屋外にある水道管の保護・保温を行いましょう。

例①：水道管に布を巻き外側をビニール袋等で覆う。

例②：氷点下が予想され場合は、末端で糸を引く程度の水を出して凍結防止する。

※水を出し過ぎると水道料金も増えますので、適度な水量を心がけましょう。

※水道管が破損したら、町に登録している水道業者に依頼してください。

※水道業者は、町のホームページに公開しています。

※業者によって料金等が違いますので、事前に確認・相談しましょう。

※ご不明な点は江府町役場産業建設課まで、お願いいたします。



江府町人権文化センター 愛称（ニックネーム）募集

～ 江府町人権文化センターの愛称を募集します ～

令和6年度に本町五丁目集会所が人権文化の拠点施設である江府町人権文化センターとして新しくスタートするにあたり、「愛称」をみなさんから募集します。ふるってご応募ください。

1. 応募資格

江府町在住の方

2. 募集期間

令和5年12月22日（金）まで※必着

3. 募集内容

- ①江府町人権文化センターの愛称
- ②愛称にこめた想い・願い



【完成イメージ図】

4. 応募基準

- わかりやすく、年代を問わず、町人権文化の拠点になるような親しみやすい愛称であること。
- 漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字、英語または数字を使用すること。（併用可）
- 一人につき1点の応募とすること。
- ※特定の企業・宗教・団体・政党などを連想させるものは対象外となります。

5. 応募方法

- 必要事項を記入した応募用紙を下記事務局まで直接ご持参いただくか、郵送・FAX・メールでお送りください。

必要事項

- ①江府町人権文化センターの愛称（漢字・ローマ字・英語・数字の場合はふりがなを付ける）
- ②愛称にこめた想い・願い、理由、由来など③氏名 ④住所 ⑤連絡先 ⑥年齢
- ※応募用紙は、区長便による全戸配布のほか江府町教育委員会事務局に備えてあります。また、江府町のホームページからもダウンロードできます。

6. 副賞

- 採用された方には副賞を贈呈します。（副賞 図書カード5,000円分）

7. その他

- 応募いただいた愛称の中から江府町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする審議会で選定します。
- 必ずしも応募数の多かった愛称に決まるわけではありません。
- 決定した愛称に関する一切の権限は、江府町教育委員会に帰属します。
- ご記入いただいた氏名、連絡先等は愛称選定以外の目的では使用しません。
- 選定結果は、後日、広報誌・ホームページ等でお知らせします。

【応募先及び問い合わせ先】

〒689-4401

鳥取県日野郡江府町江尾 1717-1

江府町教育委員会事務局

TEL：0859-75-2223 / FAX：0859-75-3411 / E-mail：k_jinken@town-kofu.jp

第47回江府町新春マラソン大会出場募集

1. 期 日 令和6年1月3日(水) 午前9時30 開会式
2. 集 合 江尾駅(受付) 駅前(スタート・ゴール)
3. 主 催 江府町スポーツ協会・江府町教育委員会
4. 主 管 江府町スポーツ協会陸上部
5. 参加資格 江府町に関わりがある者

種 目			距 離
個人の部	幼児の部	幼児	1. 0 km
	小学生低学年の部	男子1～3年生	
		女子1～3年生	
	小学生高学年の部	男子4～6年生	1. 5 km
		女子4～6年生	
	中学生の部	男子1～3年生	2. 5 km
		女子1～3年生	
継走の部	チャレンジの部	年齢自由	1. 2 km(1人)
	中学生男子の部	1～3年生	
	中学生女子の部	1～3年生	
	仲間の部	年齢自由	

6. 申込方法

○個人戦・団体戦参加の方は、令和5年12月15日(金)までに、参加申込書を記入の上、江府町スポーツ協会まで提出してください。

7. お問い合わせ先 江府町スポーツ協会事務局(江府町教育委員会事務局内)

TEL 75-2223 FAX 75-3411

※募集チラシ、参加申込用紙は、江府町役場本庁舎、愛ベルこうふ(江府町防災・情報センター)、江府町総合体育館に置いてあります。

第62回江府町卓球大会の結果について

令和5年11月5日(日)に町民総合体育館にて「第62回江府町卓球大会」が開催されました。

団体の部、各個人の部ともに白熱した試合が繰り広げられ、大変盛り上がりのある大会となりました。

結果は次の通りです。

・団体の部	優勝	(株)サンエスピンボンダッシュ
・シングルスフリーの部	優勝	下原佑太さん
・男子成年の部	優勝	野口信也さん
・ダブルスの部	優勝	上代勢至さん・野口信也さん



▲団体の部・個人の部を制した選手のみなさん

令和5年度ハラスメント防止セミナーの開催について

働きやすい職場づくりを目指していただくために、ハラスメント防止セミナーを開催いたします。

内容：事例から学ぶ！職場のハラスメント～予防のために正しい理解を～

講師：特定社会保険労務士 安田 岳歩(やすだ たかほ)氏

日時：令和5年11月28日(火) 午後2時～3時30分

場所：米子市立図書館 2階 研修室(米子市中町8)

定員：35名(事前申込必要)

対象者：管理者、労務担当者、労働者、求職者、一般の方など興味がある人

※求職活動中の方は証明書を準備しますので、申込時にお知らせください。

参加料：無料

申込締切：11月27日(月)

申込方法：電話・FAX・QRコード

申込・お問い合わせ：鳥取県中小企業労働相談所

みなくる米子(平日9:00-17:30)

TEL 0859-31-8785

FAX 0859-21-0034



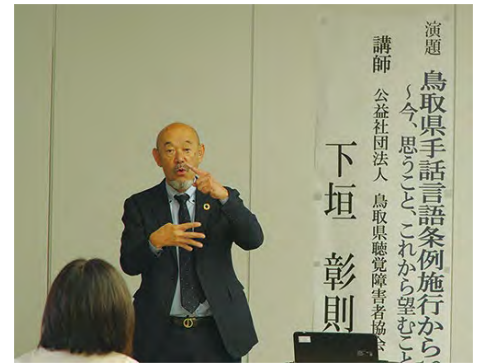
敦

手話がより身近なものに！

第3回人権・同和教育講座「たんぽぽ学級」を10月24日（火）に江府町役場で行いました。今回は、「鳥取県手話言語条例施行から10年～今、思うこと、これから望むこと」と題して下垣彰則さん（公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 理事長）の講演会を開催しました。

下垣さんは、「昔は、ろう者に対して理解が少なく、小学校に入学して、口話教育（唇の動きを見て相手の話を理解する）が行われ、手話が禁止されていた。また、手話で話をしているところを見た人からバカにされ、悔しい思いをしたが、鳥取県手話言語条例制定後、少しずつ県民に理解してもらう機会が増え、ろう者の知りたい情報も知ることができるようになった。そして、手話への理解者も増えてきている」と話されました。

講演の合間には、手話の実践もあり、楽しい講演となりました。



敦

ガスコンロを寄贈頂きました！

10月11日（水）、一般社団法人鳥取県LPガス協会様から江府町へガスコンロが寄贈されました。

一般社団法人鳥取県LPガス協会様は、使用できなくなったガスメータの回収活動で得た収益金を活用し、地域貢献事業を広く実施されておられ、今回その一環として、本町に2口のガスコンロ（センサーコンロ）1基を寄贈いただきました。

寄贈されたガスコンロは、愛ベルこうふ（江府町防災・情報センター）の調理室に設置し、今後、活用していきます。



敦

ふるさとバスツアーブラチロル ～米沢編～

～江府町ふるさとバスツアー～

ブラチロル in 米沢
vol.2

江府町の自然や歴史、文化に触れたり、施設を見学したりする企画「ブラチロル」。

今年度は、昨年度の俣野編に続いて、10月8日（日）に米沢編を行い、児童、園児、町民の方、学校運営協議会委員の方、地域のボランティアの方、総勢35名が参加しました。

はじめに訪れた奥大山古道では、大山の自然の恵みを感じながら、約2時間の道をゆっくり散策しました。昔は、人だけでなく牛や馬も歩いた道であること、牛馬市が開かれるようになった由来などを観光協会の方に教えていただきました。

次に下蚊屋荒神神楽を見学し、演者の方の息の合った見事な舞に魅了されました。子どもも大人も、まかれた福の種をワクワクしながら拾ったり、大蛇の口から火花や煙が噴き出すダイナミックな演出に驚いたりと迫力ある神楽の舞台を存分に楽しみました。

最後に訪れた下蚊屋ダムでは、ダムの水が大山町まで流れていることやダムの役割について学びました。また、地下50メートルまでの階段を下りて、ダム内部も見学しました。思っていた以上の階段の数で、とてもよい運動に…。

米沢地区の魅力を再発見する貴重な機会となりました。来年度はどこに行くのか、お楽しみに！



▲この長～い道のりを牛はどうやって歩いたのかな？



▲ダムの大きさを実感！

みんなで知ろう、児童虐待の現状

児童虐待は社会全体でかかわり、
解決していく問題です。

児童虐待による死亡事例は年間 **70** 件を超えています。

単純計算すると、**5 日間**に **1 人**のこどもが命を落としていることになります。



児童虐待とは？



身体的虐待

殴る、蹴る、たたく、
投げ落とす、激しく揺さぶる、
やけどを負わせる、溺れさせる等



性的虐待

こどもへの性的行為、
性的行為を見せる、
ポルノグラフィの
被写体にする等



ネグレスト

家に閉じ込める、食事を与えない、
ひどく不潔にする、自動車の中に放置する
重い病気になっても
病院に連れて行かない等



心理的虐待

言葉による脅し、無視、
きょうだいの間での差別的扱い、
こどもの目の前で家族に対して
暴力をふるう（前面DV）等

児童虐待かも…と思ったら、すぐにお電話ください。

～あなたの1本の電話で救われるこどもがいます～

児童相談所
虐待対応
ダイヤル

匿名可能

通話無料

秘密厳守



いち はや く
189

- お住まいの地域の児童相談所につながります。
 - 通告、相談は匿名で行うことも可能です。
 - 通告、相談した人やその内容に関する秘密は守られます。
- ※一部のIP電話からはつながりません。

さらに

子育てや親子関係に悩んだら、ご連絡ください。不安やイライラに、いっしょに向き合います。

こどもも保護者もオンラインで気軽に相談

子育ての悩み、家族のこと、ご相談ください。



親子のための
相談 LINE



匿名可能

秘密厳守

児童相談所
虐待対応
ダイヤル

0120-189-783

通話無料

秘密厳守

秋の
こどもまんなか
月間

こども家庭庁では、「秋のこどもまんなか月間」の取組の一つとして、
毎年11月に「**オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン**」を実施します。
期間中は、児童虐待防止のために、集中的な広告・啓発活動に取り組みます。

【お問い合わせ】江府町福祉事務所 TEL0859-75-3223



インフルエンザの予防接種を受けましょう！

インフルエンザの発病や重症化を予防するためには、予防接種を受けておくことが効果的です。予防接種の効果が出るまでに2週間ほどかかるため、予防接種は早めに受けておきましょう。江府町では、接種費用を助成し、窓口での支払額を以下のとおりとしております。対象となる方には接種券等をお送りしておりますのでぜひご利用ください。

区分	任意					定期
対象者	小学生以下	中学生	高校生	19～64歳の 非課税世帯	妊婦	65歳以上など
自己負担額	200円	200円	400円	2,000円	1,000円	1,000円
回数	2回	1回	1回	1回	1回	1回
		2回目を接種された場合は 申請すれば償還払いにより 助成します。				
接種場所	江尾診療所、俣野診療所、日野病院					鳥取県西部の 指定医療機関

新型コロナウイルスワクチンとの接種間隔について

インフルエンザと新型コロナウイルスワクチンは接種の間隔を開ける必要はありません。

同じ日に接種することも可能ですので、インフルエンザ予防接種を受けましょう。

お問い合わせ：江府町総合健康福祉センター（TEL：75-6111）

連合全国一斉集中労働相談ホットライン STOP！長時間労働～あなたの働き方は大丈夫？～

安心して働いていますか？日本労働組合総連合会鳥取県連合会は「労働相談ホットライン」を開設し、雇用形態にかかわらず働くみなさんのトラブルや心配事の解決に向け、相談員が秘密厳守でおこたえしますので、一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

実施期間：令和5年12月13日（水）～14日（木）

午前10時～午後7時

相談番号：0120-154-052（フリーダイヤル）

問い合わせ先：日本労働組合総連合会鳥取県連合会

0857-26-6605

※携帯電話からもOKです。

※上記以外にも通年的にフリーダイヤルで相談を受け付けています。

※24時間365日自動応答し15言語に対応するチャットボット「ゆにボ」も開設しています。「連合ゆにボ」で検索してください。

鳥取地方・家庭裁判所本庁舎の建替えのお知らせ

鳥取地方・家庭裁判所本庁舎の建替え工事が進められています。ウェブサイトにも新庁舎の計画概要、建替えスケジュール等を掲載しておりますので、下記QRコードを読み取ってご覧ください。



問い合わせ先：鳥取地方・家庭裁判所 事務局総務課

0857-22-2171



令和5年度 認知症とともに生きるまち江府町講座

第3回

令和5年
12月1日(金)

13:30~15:30

ところ：江府町役場本庁舎 (江尾1717番地1)

認知症とともに生きる ～本人からのメッセージ～

講師：認知症ピアサポート

「おれんじドアどまんなか」
のみなさん

認知症の人と家族の会鳥取県支部

代表世話人 吉野 立さん

第3回は【認知症サポーター養成講座】および
【認知症サポーターステップアップ(再学習)講座】
として開催します。

(受講された方には受講証を交付します)

参加申込み先：江府町総合健康福祉センター

【電話】 0859-75-6111

【ファクシ】 0859-75-6161

一足先に認知症になった
私たちからすべての人たちにへ

みなさんは、認知症の本人のみなさんが自身の体験や思いから「認知症とともに生きる希望宣言」を全国で表明し、認知症になってもいきいきと自分らしく活動されていることをご存知ですか？



＜おれんじドアどまんなかパンフレット＞

認知症ピアサポート

「おれんじドアどまんなか」は認知症の本人同士、家族同士の出会いや交流の場として毎月第3火曜日に米子市内に開設し活動されています。今回は、鳥取県西部を中心に活動する認知症の本人グループのみなさんのお話を聴ける貴重な機会です。みなさまぜひご参加ください。

おれんじドアどまんなか
パンフレット



どなたでも
参加できます
【無料】



年金受給相談会のお知らせ

年金受給について、米子年金事務所による個別相談会が開催されます。年金を受給中の方、これから受給される方など、どなたでもお気軽にご参加ください。

相談は予約制(先着順)のため、米子年金事務所(0859-34-6111)へ事前申し込みをお願いします。

日時： 令和5年11月22日(水) 午後2時～4時

場所： 江府町役場 本庁舎1階 防災会議室

気をつけよう 消費者トラブル

還付金詐欺被害、県内で多数発生！ 60才以上の方、狙われています！

相談事例

自宅に年金事務所を名乗るA男から電話があり、「保険料の払い戻しがある」と言われました。その後、金融機関の職員と名乗るB男から携帯電話に電話があり、手続きのためATMに行くように言われました。ATMで携帯電話をつなげたまま、B男の指示どおりに操作したところ、約300万円を知らない口座に振り込んで、だましとられてしまいました。



アドバイス

- ・「還付金があるのでATMに行くように」という電話は詐欺です。すぐ電話を切り、警察や役場に連絡しましょう。
- ・金融機関の職員が、電話でATMに誘導したり、キャッシュカードの暗証番号を聞くことはありません。
- ・60才以上の方に電話がかかっています。詐欺被害の半分以上が固定電話にかかってきたことがきっかけです。発信番号が表示される「ナンバー・ディスプレイ」や留守電にしておくなど、対策をとっておきましょう。
- ・不審な電話がかかってきたら、家族、まわりの方、警察、役場に相談をしましょう。

- 消費生活相談員による相談窓口
令和5年12月20日(水) 午前9時～午後4時 (毎月第3水曜日)
場所：江府町役場本庁舎1階相談室
※日野郡3町は、第1～第3水曜日に輪番で相談員が対応します。

- 通常の相談窓口
平日：江府町役場住民生活課(電話：0859-75-3223)
土日：消費者ホットライン「188」(案内に従い、お住まいの郵便番号を押すとお近くの相談窓口につながります)

【消費者ホットライン】
局番なしのいやや

188

案内に従い、お住まいの郵便番号を押すと
お近くの相談窓口につながります。

口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更をすることができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がありましたら、役場住民生活課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限 11月分 令和6年1月4日(木)まで

令和5年4月から令和6年3月までの国民年金保険料は、月額16,520円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限(翌月末)までに納めましょう！

【問い合わせ】

江府町役場住民生活課 電話：0859-75-3223
米子年金事務所 電話：0859-34-6111

今月の税金

・後期高齢者医療保険料(5期)、固定資産税(4期)
・国民健康保険税(6期)、介護保険料(6期)
納付期限および口座振替は令和5年11月30日(木)です。

■まちの人口 2,534 人(-5)
男 1,179 人(-6)
女 1,355 人(+1)

■世帯数 992 世帯 (0)
令和5年10月31日現在 ()は前月比

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

令和5年
10月31日
現在
延申込件数 18,357件
(前月比+1,086件)
延寄付金額 314,866,000円
(前月比+19,748,000円)

個人情報保護の観点から、令和5年10月号より
電子版での掲載を取りやめています。

人の動き

10月末までの届け(敬称略)

11月

役＝江府町役場本庁舎 本5＝本町5丁目集会所 診＝江尾診療所

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
20 グラウンドゴルフ教室 (せせらぎ公園) (広域隣保活動) 午前9時～正午 図書館休館日 大河原線 俣野線	21 下蚊屋線 柿原線 下安井線	22 大河原線 御机線	23 図書館休館日 下蚊屋線 俣野線	24 まちかど図書館 診 午前11時～12時30分 御机線 柿原線 下安井線	25 高専出前ものづくりクラブ 午前10時30分～11時 防 ※要予約 和紙折り紙 役 (広域隣保活動) 午後1時30分～3時30分	26 第2回図書館リサイクル市 【11月26日(日)～ 12月10日(日)】
27 図書館休館日 大河原線 俣野線	28 まちかど図書館 役 午前11時45分～午後1時30分 下蚊屋線 柿原線 下安井線	29 大河原線 御机線	30 明徳学園開講日 下蚊屋線 俣野線			

12月

防＝防災情報センター 役＝江府町役場本庁舎 本5＝本町5丁目集会所 診＝江尾診療所

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
				1 御机線 柿原線 下安井線	2 男女共同参画セミナー 役 アンコンシャス・バイアス 午後1時30分～3時30分	3 青少年育成江府町民会議 ふれあい餅つき大会 防 午前9時30分～正午
4 グラウンドゴルフ教室 (せせらぎ公園) (広域隣保活動) 午前9時～正午 図書館休館日 大河原線 俣野線	5 下蚊屋線 柿原線 下安井線	6 人権・行政相談 午前9時～正午 防災・情報センター 電話：75-3110 (開設時のみ) 大河原線 御机線	7 下蚊屋線 俣野線	8 まちかど図書館 診 午前11時～12時30分 御机線 柿原線 下安井線	9 ものづくりクラブ 防 午前10時30分～11時 ※要予約	10
11 油絵教室 防 (広域隣保活動) 午後1時30分～3時30分 図書館休館日 大河原線 俣野線	12 まちかど図書館 役 午前11時45分～午後1時30分 下蚊屋線 柿原線 下安井線	13 大河原線 御机線	14 下蚊屋線 俣野線	15 御机線 柿原線 下安井線	16 アイリス合唱団 役 星ふる雪ふる ハートフルコンサート 午後1時30分～3時	17



@town_kofu



@townkofu



@kofutown



@town_kofu_official



@townkofu

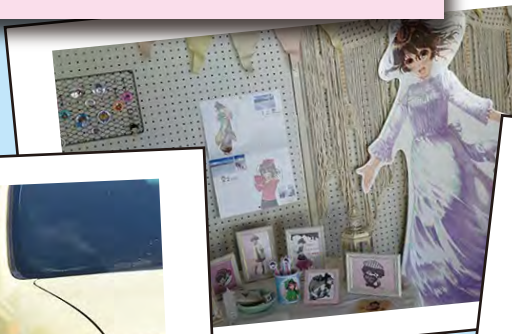


「町報こうふ」は2019年4月号から紙面内容充実のため、穴開けを廃止しました。お手数ですが綴る際は、裏表紙の「○」および「▼」マークを目印にバッチ等で穴を開けていただきますようお願いいたします。

今月のベストショット



ライブ終わってホッとしたね♪
(つながるマルシェの一場面)



わたしの「夢」



書道アーティストに
なりた

沢山 凜さん
(奥大山江府学園9年生)

将来は書道アーティストになりたいです。小学校2年生の頃から書道を習い始め、準8段を取得しています。書道で文字を書くだけでなく、文字とイラストを合わせた作品を作るのがとても楽しく、「愛ベルこうふ」のロゴデザインも作品の一つです。

書道アーティストの原愛梨さんに憧れていて、カフェ碧の空で個展を開いたこともあり、将来は書道アーティストとしても活躍したいと思います。

COVER 一表紙の写真一



奥大山鏡ヶ成キャンプ場で行われたバイオリニスト Ayasa さんのコンサートには多くのファンが訪れ、大盛況に終わりました。コンサートを目的に前日からキャンプ場に泊まれた方などを含め100名近くの来場者がありました。あいにくの雨で室内だったのですが、大いに盛り上がりました。

2023年町報こうふ10月号30ページについて、下記のとおり氏名の表記に誤りがありました。大変申し訳ございませんでした。

(誤) 相見貴美子

(正) 相見美貴子